

プログラム

第1日目 5月31日(金)

第1会場 (会議棟 2F 橋)

8:50-9:00 開会式

9:00-10:20 シンポジウム1

「HBOC 診療の進歩と課題」

座長：杉本 健樹（社会医療法人近森会 近森病院 乳腺外科／乳腺センター）
多田 寛（東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野）

S1-1 HBOC 診療の実際と課題～乳癌治療医の立場から～

田辺 真彦 東京大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科

S1-2 リスク低減卵管卵巣摘出後の身体的・心理的影響

湊 純子 東北大学病院 婦人科

S1-3 HBOC 診療の進歩と課題 - 泌尿器科側から

安水 洋太 慶應義塾大学医学部 泌尿器科学教室

S1-4 HBOC 診療の進歩と課題～消化器内科側から～

松林 宏行 静岡県立静岡がんセンター ゲノム医療推進部

S1-5 遺伝性乳がん卵巣がん症候群の新たな関連がん

桃沢 幸秀 理化学研究所 生命医科学研究センター

S1-6 HBOC 診療のふたつの『以外』

櫻井 晃洋 札幌医科大学 医学部遺伝医学

10:30-11:50 シンポジウム2

「がんゲノム医療の現状と展望」

座長：赤木 究（埼玉県立がんセンター 腫瘍診断・予防科）
高橋 雅信（東北大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍学分野）

S2-1 がん遺伝子パネル検査の選択と治療実践の現状と課題

小峰 啓吾 東北大学病院 腫瘍内科

S2-2 ゲノム医療時代におけるがん薬物療法と治療薬開発の現状と課題

下井 辰徳 国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科

S2-3 C-CAT の現状と展望

吉田 輝彦 国立がん研究センター C-CAT

S2-4 がん遺伝子パネル検査・全ゲノム解析に伴う遺伝情報回付の現状と課題

植木 有紗 がん研有明病院 臨床遺伝医療部

12:00-13:00 ランチョンセミナー 1

座長：平沢 晃（岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野）

- LS1 **がんゲノム医療における現状と今後の展望
- エキスパートパネルをどう効率化していくのか？ -**
小峰 啓吾 東北大学病院 腫瘍内科

共催：中外製薬株式会社

1日目 第1会場
(会議棟2F 橋)

13:10-13:40 30周年記念 理事長講演

座長：樋野 興夫（順天堂大学医学部 病理・腫瘍学）

- PL **日本遺伝性腫瘍学会の歴史・現状と展望（2024）**
石田 秀行 一般社団法人 日本遺伝性腫瘍学会 理事長、
埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科 / ゲノム診療科

1日目 第2会場
(会議棟2F 萩)

13:50-14:50 30周年記念 特別講演

座長：石田 秀行（一般社団法人 日本遺伝性腫瘍学会 理事長、
埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科／ゲノム診療科）

- SL **日本遺伝性腫瘍学会 30周年に思う
—宇都宮先生との出会い、そして遺伝性腫瘍研究の道へ—**
三木 義男 筑波大学 プレシジョン・メディシン開発研究センター、
医療法人医誠会 医誠会国際総合病院 ゲノム医療センター

共催：ミリアド・ジェネティクス合同会社

1日目 第3会場
(会議棟3F 白樺)

2日目 第1会場
(会議棟2F 萩)

15:00-16:40 30周年記念 シンポジウム

座長：青木 大輔（国際医療福祉大学大学院、
赤坂山王メディカルセンター 予防医学センター）
石川 秀樹（京都府立医科大学 分子標的予防医学）

- CS-1 **日本遺伝性腫瘍学会 30周年に際して**
富田 尚裕 市立豊中病院 がん診療部（外科）
- CS-2 **家族性腫瘍研究会設立前の長い夜明け前のころ**
野水 整 星総合病院 外科
- CS-3 **本学会 30年の歩み；社会と人々へのかかわり・貢献
—創成期～発展期にかけて—**
数間 恵子 元東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻
- CS-4 **婦人科領域における遺伝性腫瘍**
平沢 晃 岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野
- CS-5 **遺伝性乳癌診療の進歩と本学会の歩みについて**
有賀 智之 がん・感染症センター都立駒込病院 外科（乳腺）・遺伝子診療科
- CS-6 **遺伝性内分泌腫瘍診療の 30 年**
櫻井 晃洋 札幌医科大学 医学部遺伝医学
- CS-7 **消化器外科領域における本学会の歩み**
平田 敬治 産業医科大学 第1外科

2日目 第2会場
(会議棟2F 萩)

2日目 第3会場
(会議棟3F 白樺)

1日目・2日目 ポスター会場
(会議棟2F 桜)

CS-8 消化器内科領域における遺伝性腫瘍学会の進展と展望

山田 真善 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科、
国立がん研究センター中央病院 遺伝子診療部門

**CS-9 日本遺伝性腫瘍学会（JSHT）の腫瘍領域遺伝カウンセリングに対する貢献
と今後の展望**

田辺 記子 埼玉医科大学総合医療センター ゲノム診療科

16:50-17:50 **イブニングセミナー 1**

座長：多田 寛（東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野）

ES1 HR 陽性 HER2 陰性転移再発乳癌の新たなる治療戦略

立花 和之進 福島県立医科大学医学部 乳腺外科学講座

共催：日本イーライリリー株式会社

第2会場（会議棟2F 萩）

9:00-9:50

要望演題1

「MGPTと遺伝性腫瘍①」

座長：小林 佑介（筑波大学 医学医療系 産科婦人科学）

RT1-1 自費診療での MGPT 出検増加の背景と課題

山本 弥寿子 四国がんセンター 遺伝性がん診療科

RT1-2 遺伝性腫瘍診断における多遺伝子パネル検査の臨床的活用と有用性に関する後方視的検討

藤田 裕子 姫路赤十字病院 遺伝診療部

RT1-3 当院における生殖細胞系列多遺伝子パネル検査の実施状況および課題と展望

久我 亜沙美 公益財団法人がん研究会有明病院 臨床遺伝医療部

RT1-4 多遺伝子パネル検査を施行された乳癌の症例に関するまとめ

南 華子 星総合病院 乳腺外科、福島県立医科大学 乳腺外科

RT1-5 生殖細胞系列 MGPT の使い所とその意義

久保 真 九州大学病院 乳腺外科、九州大学病院 臨床遺伝医療部

10:00-10:50 要望演題2

「MGPTと遺伝性腫瘍②」

座長：隈元 謙介（香川大学医学部 ゲノム医科学・遺伝医学）

RT2-1 遺伝性腫瘍患者の第一度近親者に対する病的バリエント保有者診断におけるマルチ遺伝子パネル検査の有用性～BRANCH 血縁者診断コホートの中間報告

友澤 周子 国立がん研究センター東病院 遺伝子診療部門

RT2-2 婦人科腫瘍におけるゲノムプロファイルのランドスケープと、Germline findingsについて

阿部 彰子 がん研有明病院 婦人科、がん研有明病院 ゲノム診療部

RT2-3 がん遺伝子パネル検査後に遺伝学的対応を完遂できなかった患者さんの家族への対応経験

菅原 宏美 兵庫県立がんセンター 遺伝診療科

RT2-4 MGPTにて Carney complex が疑われた若年性膀胱癌の一例

久住 倫宏 NHO 岡山医療センター 泌尿器科

RT2-5 当院で開発した遺伝性腫瘍に対する MGPT の使用経験と PT/EQA（外部精度管理調査）の必要性について

松下 一之 千葉大学医学部附属病院 検査部、千葉大学医学部附属病院 臨床検査科、
千葉大学医学部附属病院 遺伝子診療部、
千葉大学医学部附属病院 がんゲノムセンター

11:00-11:50 要望演題 3

「遺伝性腫瘍における多職種によるチーム医療」

座長：西垣 昌和（国際医療福祉大学大学院 遺伝カウンセリング分野）

RT3-1 多職種が参加する遺伝性消化器腫瘍に関する多施設診療ネットワークの構築

山田 敦 京都大学医学部附属病院 腫瘍内科

RT3-2 当科における遺伝性腫瘍に対する診療の現況と取り組み

柄木 透 千葉大学 先端応用外科

RT3-3 当院における HBOC 診療の多職種チーム医療の現状

安藝 史典 伊藤外科乳腺クリニック

**RT3-4 HBOC の可能性が考慮されるがん未発症血縁者に遺伝医療を届けるための
チーム医療を考える**

金子 景香 公益財団法人がん研究会有明病院 臨床遺伝医療部

**RT3-5 四国がんセンターにおける新卒遺伝カウンセラーの研修 - 多職種連携の中心
となる人材育成を目指して -**

岡村 弥妃 独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター 遺伝性がん診療科

12:00-13:00 ランチョンセミナー 2

座長：徳永 英樹（東北医科大学 産婦人科）

LS2 婦人科における HBOC 診療の現状と課題

島田 宗昭 東北大学病院 婦人科

共催：アストラゼネカ株式会社

16:50-17:50 イブニングセミナー 2

座長：織田 克利（東京大学大学院 医学系研究科 統合ゲノム学分野）

ES2 がんゲノム医療と遺伝性腫瘍の診断

平沢 晃 岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野

共催：コニカミノルタ REALM 株式会社

第3会場（会議棟3F 白檻）

9:00-9:50 一般演題1

「Lynch 症候群」

座長：永坂 岳司（川崎医科大学 先端腫瘍医学）

- 01-1 MSI 大腸癌に対する術後補助化学療法の実際—Lynch 症候群の検討—
高雄 美里 都立駒込病院 外科
- 01-2 Lynch 症候群が強く疑われるも MSH2 に 3 種類の VUS の検出に留まっている症例の検討
多田 陽香 姫路赤十字病院 遺伝診療部
- 01-3 リンチ症候群のヘリコバクター・ピロリ菌未感染胃に発症した低分化腺癌の症例
伊藤 孝助 がん研有明病院 上部消化管内科
- 01-4 MSI-H 大腸癌における腸内細菌
小野 智之 東北大学大学院 消化器外科学分野
- 01-5 子宮体がんにおけるユニバーサルスクリーニングとリンチ症候群の診断
山本 剛 埼玉県立がんセンター 腫瘍診断予防科
- 01-6 若年者大腸癌における臨床病理学的背景とミスマッチ修復蛋白発現を用いたリンチ症候群スクリーニングの有用性
須藤 剛 山形県立中央病院 外科

9:50-10:30 一般演題2

「Li-Fraumeni 症候群」

座長：服部 浩佳（国立病院機構名古屋医療センター 遺伝診療科）

- 02-1 Li-Fraumeni 症候群における TP53 遺伝子病的バリエントのサブタイプ別の罹患がんの関連解析
佐野町 友美 国立がん研究センター中央病院
- 02-2 がん遺伝子パネル検査で指摘されなかった Li-Fraumeni 症候群が追加検査で遺伝子診断に至った症例の検討
小川 真紀 宮城県立がんセンター 遺伝カウンセリング室、
宮城県立こども病院 成育支援局
- 02-3 HBOC を疑い多遺伝子パネル検査 (MGTP) で診断された Li-Fraumeni 症候群 (LFS) の 1 例
宇野 摩耶 四国がんセンター 乳腺外科
- 02-4 若年で大腸神経内分泌癌と大腸腺癌を発症し、薬物療法を施行したリー・フラウメニ症候群の一例
安藤 孝将 富山大学附属病院 第3内科
- 02-5 肝臓の血管周囲上皮細胞腫が発生した Li-Fraumeni 症候群の自験例と過去の報告の検討
阿部 なつの さいたま市立病院 小児科、慶應義塾大学医学部 小児科

10:30-11:10 一般演題 3

「HBOC：リスク低減手術①」

座長：北川 大（国立国際医療研究センター病院 乳腺内分泌外科）

- 03-1 **RRSO 後に腹水細胞診陽性を伴う STIC を認めた 1 例**
坪内 寛文 一宮西病院
- 03-2 **RRSO 施行患者における骨の健康リスクについての検討**
山下 美智子 国立病院機構 四国がんセンター 乳腺外科
- 03-3 **当院における HBOC に対するリスク低減手術の実施状況についての報告**
岡野 舞子 福島県立医科大学 乳腺外科学講座、福島県立医科大学 遺伝診療部
- 03-4 **母娘で CRRM を施行した治療経験**
平岡 恵美子 広島大学病院 乳腺外科
- 03-5 **リスク低減手術の独立した診療報酬点数付与のお願い**
宮本 健志 群馬県立がんセンター 遺伝診療科、群馬県立がんセンター 乳腺科

11:10-11:50 一般演題 4

「HBOC：診断・治療①」

座長：大竹 徹（福島県立医科大学医学部 乳腺外科学講座）

- 04-1 **当院における BRACAnalysis® 対象者の拾い上げの現状と課題**
玉木 康博 市立貝塚病院 乳腺外科
- 04-2 **日本人乳癌患者における BRCA1/2 病的バリアント保有率の各予測ツールの精度比較**
椎野 翔 国立がん研究センター中央病院 乳腺外科
- 04-3 **若年性乳がん患者は HBOC 診断を受けているか？**
中津川 智子 東京都立病院機構 都立駒込病院 外科（乳腺）、
東京都立病院機構 都立駒込病院 遺伝子診療科
- 04-4 **BRCA1/2 病的バリアント陽性乳癌に対する術前化学療法の経験**
三嶋 千恵子 市立伊丹病院 乳腺外科
- 04-5 **当院両側乳癌手術症例の HBOC(:Hereditary Breast and Ovarian Cancer) 家族歴の検討**
長塚 美樹 公益財団法人 星総合病院 外科

12:00-13:00 ランチョンセミナー 3

座長：奥川 喜永（三重大学医学部附属病院 ゲノム診療科）

- LS3 **MSI-High/dMMR 大腸がんにおける新規治療開発への挑戦**
坂東 英明 国立がん研究センター東病院 消化管内科

共催：株式会社ファルコバイオシステムズ

13:50-14:30 一般演題 5

「がんゲノム医療（1）」

座長：奥川 喜永（三重大学医学部附属病院 ゲノム医療部）

- 05-1 がん遺伝子パネル検査に認めた TP53 病的バリアントに関する二次的所見の検討

奥川 喜永 三重大学医学部附属病院 ゲノム医療部、
三重大学大学院 消化管小児外科学講座

- 05-2 FoundationOne Liquid CDx 検査におけるクローニ性造血関連所見の考察

松川 愛未 国立がん研究センター中央病院 遺伝子診療部門

- 05-3 当院での腫瘍細胞のみあるいは血中循環腫瘍 DNA を対象としたがん遺伝子パネル検査における presumed pathogenic germline variant への対応と課題

前田 英子 京都府立医科大学大学院 女性生涯医科学、
京都府立医科大学附属病院 遺伝子診療部 遺伝相談室

- 05-4 全ゲノムおよびターゲットディープシークエンスによる、変異不明の遺伝性腎癌（VHL 病）の変異探索

中川 英刀 理化学研究所 生命医科学研究センター

- 05-5 認定遺伝カウンセラーが担当するがんゲノム補助外来が Germline Findings 対応へ与える影響

松崎 佐和子 九州大学病院 臨床遺伝医療部

1日目 第1会場
(会議棟2F 橋)

1日目 第2会場
(会議棟2F 萩)

1日目 第3会場
(会議棟3F 白樺)

2日目 第1会場
(会議棟2F 橋)

2日目 第2会場
(会議棟2F 萩)

2日目 第3会場
(会議棟3F 白樺)

1日目・2日目 ポスター会場
(会議棟2F 桜)

14:30-15:10 一般演題 6

「がんゲノム医療（2）」

座長：宮倉 安幸（自治医科大学さいたま医療センター 一般消化器外科）

- 06-1 包括的がんゲノムプロファイリング検査で抽出される二次的所見に関する当院の特徴と現在の問題点

藤吉 健司 久留米大学 外科学講座

- 06-2 包括的がんゲノムプロファイリング検査から遺伝性腫瘍の可能性を告げられた受検者への対応に関する検討

高塚 美衣 横浜市立大学附属病院 遺伝子診療科

- 06-3 切除不能進行膵癌治療において生殖細胞 BRCA 病的変異は体細胞 CGP 結果によらず白金製剤治療の効果予測因子となりえる

堀口 繁 岡山大学病院 消化器内科

- 06-4 がん遺伝子パネル検査により判明した PALB2 病的バリアント保持者と血縁者対応の経験

川村 真亜子 東北大学病院 個別化医療センター

- 06-5 造血器腫瘍遺伝子パネル検査における Presumed Germline Pathogenic Variant の検討

大屋 周期 久留米大学 内科学講座 血液・腫瘍内科部門

2日目 第1会場
(会議棟2F 橋)

2日目 第2会場
(会議棟2F 萩)

2日目 第3会場
(会議棟3F 白樺)

1日目・2日目 ポスター会場
(会議棟2F 桜)

「遺伝カウンセリング」

座長：金子 景香（がん研有明病院 臨床遺伝医療部）

- 07-1 がん専門施設医療職の PGT-M 等の情報提供についての考察～当院医療職に実施したアンケート調査から～

新川 裕美 公益財団法人がん研究会有明病院 臨床遺伝医療部

- 07-2 遺伝性乳がん卵巣がんと診断された女性が血縁者に遺伝情報を共有することを決定するまでの思いとその背景

八幡 美紀 昭和大学大学院 保健医療学研究科遺伝カウンセリング分野遺伝カウンセリング学領域、東京都立病院機構がん・感染症センター都立駒込病院 看護部

- 07-3 MSI-H を契機に多遺伝子パネル検査を受検し BRCA1 の病的バリアントが検出された子宮体癌の 1 例

松谷 サディア 兵庫県立がんセンター 遺伝診療科

- 07-4 卵巣癌サバイバーのリスク低減乳房切除術に対する遺伝カウンセリングの意義

秋山 奈々 東京大学医学部附属病院 ゲノム診療部

- 07-5 当院の HBOC 症例における、血縁者検査実施に至った要因に関する後方視的検討

淨住 佳美 静岡県立静岡がんセンター がん遺伝外来

「診療体制」

座長：田村 智英子（FMC 東京クリニック 医療情報・遺伝カウンセリング部）

- 08-1 HBOC 診療における腫瘍診療部門と遺伝医療部門との連動・アルゴリズムを活用した取り組み 2

井上 亜矢子 国立病院機構九州がんセンター がん遺伝外来、
国立病院機構九州がんセンター がんゲノム・遺伝医療部

- 08-2 HBOC 診療連携開始後のクリニックの体制と意識の調査

井ノ口 卓彦 東京都立駒込病院 遺伝子診療科

- 08-3 地域ネットワークを活用した中規模病院における HBOC リスク低減手術の現状

西山 康之 福岡和白病院 乳腺外科

- 08-4 家族性大腸腺腫症の患者・家族の社会的状況に関する研究

佐伯 智子 株式会社ファルコバイオシステムズバイオメディカル事業部

- 08-5 遺伝性腫瘍の着床前遺伝学検査（PGT-M）の現状と課題に関する考察：網膜芽細胞腫 5 症例の相談に対応した経験から

田村 智英子 FMC 東京クリニック 医療情報・遺伝カウンセリング部

第2日目 6月1日 (土)

第1会場 (会議棟 2F 橘)

8:30-9:50 シンポジウム 3

「遺伝性腫瘍診療における倫理的課題の今後」

座長：吉田 輝彦（国立がん研究センター中央病院 遺伝子診療部門）
井本 逸勢（愛知県がんセンター 研究所）

S3-1 遺伝性腫瘍診療における民間保険の課題

横井 左奈 千葉県がんセンター 遺伝子診療部

S3-2 家系内での遺伝情報共有に関する倫理的課題：拡大するタイムフレーム
－罹患から死後まで－

西垣 昌和 国際医療福祉大学大学院 遺伝カウンセリング分野

S3-3 遺伝性腫瘍に対する予防的手術・予防介入と倫理

高島 韶子 国立国際医療研究センター 臨床研究センター臨床研究統括部
生命倫理研究室

S3-4 自分のための意思決定

太宰 牧子 特定非営利活動法人クラヴィスアルクス、
一般社団法人ゲノム医療当事者団体連合会

10:00-10:15 会長講演

座長：田村 和朗（医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺病院 遺伝子診療センター）

CCL 私と遺伝性腫瘍のかかわり 研究と臨床

下平 秀樹 東北医科大学医学部 腫瘍内科学教室

10:15-10:30 会長企画 1

座長：田村 和朗（医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺病院 遺伝子診療センター）

PS1 セントロメア領域における染色体異常の発生メカニズム

中川 拓郎 大阪大学 大学院理学研究科

10:40-11:40 海外招待講演

座長：下平 秀樹（東北医科大学医学部 腫瘍内科学教室）

OIL

Richard Kolodner University of California, San Diego

11:50-12:50 ランチョンセミナー 4

座長：織田 克利（東京大学大学院 医学系研究科 統合ゲノム学分野）

LS4 明日から使える多遺伝子パネル検査 (MGPT)
～機能する院内連携の構築を目指して～

小林 佑介 筑波大学 医学医療系 産科婦人科学

共催：アクトメッド株式会社

13:00-13:25 会員報告会

13:30-15:00 会長企画 2

日本遺伝カウンセリング学会合同企画

「がん医療と遺伝医療を多職種でつなぐ」

座長：櫻井 晃洋（札幌医科大学 医学部遺伝医学）
吉田 玲子（埼玉県立がんセンター 腫瘍診断・予防科）

PS2-1 小児遺伝医療と遺伝性腫瘍

大橋 博文 埼玉県立小児医療センター

PS2-2 がん医療と生殖医療

佐々木 愛子 国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター / 遺伝診療センター

PS2-3 がん遺伝医療と遺伝カウンセリング

高磯 伸枝 愛知県がんセンター ゲノム医療センターリスク評価室

PS2-4 がん遺伝医療をつなぐ看護のちからと多職種連携

三富 亜希 新潟県立がんセンター新潟病院

15:10-16:30 シンポジウム 5

「遺伝性大腸癌診療のアップデート」

座長：田中屋 宏爾（国立病院機構岩国医療センター 外科）
山口 達郎（がん・感染症センター都立駒込病院 遺伝子診療科）

S5-1 遺伝性大腸癌診療ガイドライン改訂 2024年版～家族性大腸腺腫症

平田 敬治 産業医科大学 第1外科、遺伝性大腸癌診療ガイドライン作成委員会

S5-2 遺伝性大腸癌診療ガイドライン改訂 2024年版～リンチ症候群～

山田 真善 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科、
国立がん研究センター中央病院 遺伝子診療部門、
遺伝性大腸癌ガイドライン作成委員会

S5-3 遺伝性大腸癌における遺伝学的検査の現状

田辺 記子 埼玉医科大学総合医療センター ゲノム診療科

S5-4 家族性大腸腺腫症に対する Intensive downstaging polypectomy (IDP)

竹内 洋司 群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部

S5-5 遺伝性大腸がんに対する化学予防

武藤 倫弘 京都府立医科大学大学院 分子標的予防医学

16:30-16:40 優秀演題表彰・閉会式

第2会場（会議棟2F 萩）

8:30-9:20 要望演題4

「リスク低減手術」

座長：大住 省三（松山市民病院 外科）

RT4-1 保険収載が HBOC 患者の周術期治療選択に与えた影響についての検討

春山 優理恵 公益財団法人がん研究会有明病院 乳腺外科

RT4-2 保険診療でのリスク低減手術を実施した乳癌既発症者の遺伝学的検査時期と術式選択の傾向

川野 純子 社会医療法人博愛会 相良病院 遺伝相談外来、
社会医療法人博愛会 相良病院 乳腺・甲状腺外科

RT4-3 乳癌既発症者に対する遺伝学的検査実施時期の違いによる RRM 実施状況についての検討

村田 健 国立がん研究センター中央病院 乳腺外科

RT4-4 RRSO は経腔的内視鏡手術（vNOTES）で行ってよいのか？ - ダグラス窓や腹腔内を詳細に観察可能なハイブリッド vNOTES による RRSO の提案 -

西村 真唯 手稲渓仁会病院 産婦人科

RT4-5 RAD51C 遺伝子に生殖細胞系列病的バリアントを有する非発症者に対するリスク低減手術実施の経験と考察

菅野 康吉 公益財団法人佐々木研究所附属杏雲堂病院 レディースセンター、
同 遺伝子診療科

9:20-10:10 要望演題5

「患者サポート」

座長：川崎 優子（兵庫県立大学 看護学部）

RT5-1 遺伝性腫瘍当事者と協同するピアサポート活動の実状と課題—東北地方での活動経験から—

勝部 暢介 公益財団法人星総合病院 遺伝カウンセリング科、
公益財団法人星総合病院 がんの遺伝外来

RT5-2 遺伝性腫瘍当事者の語りを届ける ～「当事者からのメッセージ」の取り組み～

幅野 愛理 公益財団法人 がん研究会有明病院 臨床遺伝医療部

RT5-3 がんと遺伝教育の経験～生徒・教育者へ～

松本 恵 日本赤十字社長崎原爆病院 乳腺・内分泌外科、
長崎大学病院 ゲノム診療センター 遺伝カウンセリング部門

RT5-4 乳がん患者家族向け教材冊子のニーズと評価

甲畑（照井）宏子 東京医科歯科大学 生命倫理研究センター、
東京医科歯科大学病院 遺伝子診療科

RT5-5 遺伝性腫瘍診療における心理療法士（公認心理師・臨床心理士）の役割

井上 実穂 国立病院機構 四国がんセンター 家族性腫瘍相談室

1日目 第1会場
(会議棟2F 橋)

1日目 第2会場
(会議棟2F 萩)

1日目 第3会場
(会議棟3F 白樺)

2日目 第1会場
(会議棟2F 橋)

2日目 第2会場
(会議棟2F 萩)

2日目 第3会場
(会議棟3F 白樺)

1日目・2日目 ポスター会場
(会議棟2F 桜)

座長：平田 敬治（産業医科大学 第1外科学）

LS5 リンチ症候群診療・治療のベストプラクティス

山口 達郎 がん・感染症センター都立駒込病院 遺伝子診療科

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

「遺伝性腫瘍領域における基礎研究の進歩」

座長：織田 信弥（国立病院機構九州がんセンター 臨床研究センター腫瘍遺伝学研究室）

千葉 奈津子（東北大学加齢医学研究所 腫瘍生物学分野）

S4-1 相同組換え修復活性の測定による遺伝性腫瘍の診断

千葉 奈津子 東北大学加齢医学研究所 腫瘍生物学分野

S4-2 BRCA1/2 変異による造血異常とアミノ酸代謝への影響

笹沼 博之 東京都医学総合研究所 基礎医科学研究分野

S4-3 試験管内で再現して探るミスマッチ修復のメカニズム

高橋 達郎 九州大学 大学院理学研究院

S4-4 DNA ミスマッチ修復 *in vitro* 系の歴史と今後 - 新しいバリエント評価系を目指して

織田 信弥 国立病院機構九州がんセンター 臨床研究センター腫瘍遺伝学研究室

「新しい遺伝性腫瘍の診療・啓発」

座長：門馬 智之（福島県立医科大学 遺伝診療部）

RT6-1 多医療機関での電子カルテ共有による遺伝医療への効果

大高 理生 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 臨床検査部、
医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 臨床遺伝科

RT6-2 がん未発症者に対するチャットボット（AI 問診）を用いた遺伝性腫瘍のリスク評価

柴田 亜貴子 聖隸健康診断センター 医務部、聖隸浜松病院 臨床遺伝科

RT6-3 受診者がイメージするオンライン遺伝診療のメリット・不安要素

植野 さやか 藤田医科大学 医学部 先端ゲノム医療科、
岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 臨床遺伝子医療学

RT6-4 乳癌診療におけるBRCA 遺伝学的検査に関する環境および人的要因とICTを用いた事前説明教育の試み

恵美 純子 広島市立北部医療センター安佐市民病院 乳腺外科、
広島大学病院 乳腺外科

「疫学・スクリーニング 他」

座長：鈴木 興秀（埼玉医科大学総合医療センター ゲノム診療科）

- 014-1 多職種チームで行う当院のリンチ症候群ユニバーサルスクリーニングの現況と課題～外科医の視点から～**

立田 協太 浜松医科大学 外科学第二講座

- 014-2 リンチ症候群におけるユニバーサルスクリーニングの有用性と課題**

小林 成行 国立病院機構四国がんセンター 消化器外科、
国立病院機構四国がんセンター 遺伝性がん診療科

- 014-3 日本人における PMS2 関連 Lynch 症候群の特徴**

仲 なつき 埼玉県立がんセンター 腫瘍診断・予防科

- 014-4 BRCA1/2 病的バリアント保持者に対する着床前診断（PGT-M）の費用対効果に関する系統的スコーピングレビュー**

岩谷 崑生 岡山大学病院 乳腺・内分泌外科、
立命館大学総合科学技術研究機構 医療経済評価・意思決定支援
ユニット

- 014-5 ToMMo 54KJPN データを用いた日本人一般集団における遺伝性腫瘍関連の病的バリアント頻度ならびに病原性解析について**

真里谷 獨 札幌医科大学 医学部産婦人科学講座、
札幌医科大学附属病院 遺伝子診療科1日目 第1会場
(会議棟2F 橋)1日目 第2会場
(会議棟2F 敏)1日目 第3会場
(会議棟3F 白樺)2日目 第1会場
(会議棟2F 橋)2日目 第2会場
(会議棟2F 敏)2日目 第3会場
(会議棟3F 白樺)1日目・2日目ポスター会場
(会議棟2F 桜)

第3会場（会議棟3F 白樅）

8:30-9:10 一般演題9

「消化管ポリポーシス」

座長：檜井 孝夫（広島大学病院 ゲノム医療センター・遺伝子診療科）

09-1 家族性大腸腺腫症における腹腔鏡手術の治療成績

夏目 壮一郎 がん・感染症センター 都立駒込病院 大腸外科

09-2 当科における家族性大腸腺腫症の検討

佐藤 圭佑 山形県立中央病院 外科

09-3 本邦における若年性ポリポーシス症候群の全国疫学調査二次調査報告

梅野 淳嗣 九州大学大学院 病態機能内科学

09-4 当院で経験した Peutz-Jeghers 症候群に伴う子宮頸部腫瘍の3例

坂巻 智美 慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室

09-5 Peutz-Jeghers 症候群全国疫学調査二次調査報告

宮原 晶子 自治医科大学 内科学講座消化器内科学部門

9:10-9:50 一般演題10

「MGPT」

座長：山本 英喜（岡山大学 臨床遺伝子医療学分野）

010-1 当院における生殖細胞系列 MGPT の現状と課題

吉本 有希子 田附興風会 医学研究所 北野病院 乳腺外科

010-2 Multi-Gene Panel Testing(MGPT) を行った4症例の遺伝カウンセリングの経験

小田 いつき 近畿大学病院 遺伝子診療部、近畿大学病院 ゲノム医療センター

010-3 脾癌患者に対する遺伝医療（がんゲノムプロファイアリング検査から MGPT 検査まで）

甲斐 恭平 姫路赤十字病院 遺伝診療部

010-4 末梢血幹細胞移植後に遺伝性腫瘍が疑われ Multi Gene Panel Testing を施行した一例

林 早織 九州大学病院 乳腺外科、九州大学病院 臨床・腫瘍外科、
九州大学大学院 臨床遺伝医療部

010-5 全ゲノム解析を実施して生殖細胞系列 CDK4 病的バリエントを検出した脂肪肉腫の1例

小田 智世 国立がん研究センター中央病院 臨床検査科、
国立がん研究センター中央病院 遺伝子診療部門

9:50-10:30 一般演題11

「遺伝性腫瘍 その他」

座長：蓮見 壽史（横浜市立大学 泌尿器科学）

011-1 本邦における遺伝性腎腫瘍の全体像解明

軸屋 良介 横浜市立大学 大学院医学研究科 泌尿器科学、
理化学研究所 生命医科学研究センター がんゲノム研究チーム

- 011-2 気胸に対する胸腔鏡下手術を契機に遺伝子検査にて確定診断に至った Birt-Hogg-Dube (BHD) 症候群の一例
豊福 篤志 北九州総合病院 外科
- 011-3 VHL 病・中枢神経系血管芽腫の診断・治療と今後の展望
高柳 俊作 東京大学医学部附属病院 脳神経外科
- 011-4 神経線維腫症 1型を背景に持つ褐色細胞腫手術症例の検討
門馬 智之 福島県立医科大学附属病院 甲状腺・内分泌外科、
福島県立医科大学附属病院 消化管外科
- 011-5 多結節性甲状腺腫を対象とした DICER1 遺伝学的検査
村上 亜希子 野口病院 研究検査科

13:30-14:20 一般演題 12

「HBOC：リスク低減手術②」

座長：三浦 史晴（岩手県立中央病院 産婦人科）

- 012-1 当院における乳癌既発症者に対してのリスク低減手術の現状と課題
伊藤 由季絵 愛知医科大学病院 乳腺・内分泌外科
- 012-2 当院におけるリスク低減卵管卵巢摘出術（RRSO）に対する経験の検討
鈴木 裕太郎 北海道がんセンター 婦人科
- 012-3 リスク低減卵管卵巢摘出術（RRSO）とリスク低減乳房切除術（RPM）の同時手術を実施した症例の検討
中村 加奈子 慶應義塾大学病院 医学部産婦人科学教室
- 012-4 当院における HBOC 診断症例に対するリスク低減手術の現状 - 地方のがん診療拠点病院の課題 -
梅邑 明子 岩手県立中央病院 乳腺・内分泌外科
- 012-5 当施設における HBOC 乳癌・卵巣癌既発症者に対する RRM の現状と今後の課題
前川 まりこ 大阪大学附属病院 乳腺内分泌外科
- 012-6 山形県における BRCA1/2 病的バリエント保持者に対するリスク低減乳房全切除術について
河合 賢朗 山形大学医学部外科学第一講座

14:20-15:10 一般演題 13

「HBOC：診断・治療②」

座長：増田 健太（慶應義塾大学医学部 産婦人科 / 臨床遺伝学センター / HBOC センター）

- 013-1 BRACAnalysis で BRCA1 遺伝子の Inconclusive と判定された症例で同定された病的遺伝子再構成
江口 英孝 順天堂大学大学院 医学研究科 難病の診断と治療研究センター
- 013-2 婦人科領域における遺伝性腫瘍症候群へのアプローチ - 実態調査からみえた課題 -
横山 貴紀 国立病院機構四国がんセンター 婦人科
- 013-3 当院における HRD 関連遺伝子検査に関する後方視的検討
鈴木 瑛梨 東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科

- 013-4 当院における遺伝性腫瘍に対しての取り組み、現状と課題**
金田 陽子 東京労災病院 乳腺外科
- 013-5 BRCA2 遺伝子に病的バリアントを認めた胆道がん症例の検討**
寺本 晃治 滋賀医科大学医学部附属病院 腫瘍内科、
滋賀医科大学医学部附属病院 腫瘍センター
- 013-6 BRCA1 および BRCA2 生殖細胞系列変異の検出頻度における地域差。
(東北地方におけるコホート研究)**
城田 英和 東北大学病院腫瘍内科

15:30-17:00 **市民公開講座**

「ゲノム医療～私たちの未来～」

座長：多田 寛（東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野）
安田 有理（石巻赤十字病院 遺伝診療課）

遺伝子、ゲノム、そして遺伝性のがんのおはなし

吉田 玲子 埼玉県立がんセンター 腫瘍診断・予防科

患者の立場から

土井 悟 ハーモニー・ライン（家族性大腸ポリポーシス患者と家族の会）

がんゲノム医療に係る国の取組について

千葉 晶輝 厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課

ポスター

ポスター 1

「Lynch 症候群」

P1-1 当院の大腸癌症例におけるリンチ症候群の発見契機の検討

田邊 裕貴 旭川医科大学病院 遺伝子診療カウンセリング室、
旭川医科大学病院 腫瘍センター、
旭川医科大学 内科学講座 消化器内科学分野

P1-2 子宮体癌術後の無機能腎に対する治療方針に遺伝学的検査を加味した Lynch 症候群の 1 例

安宅 祐一朗 独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター 泌尿器科

P1-3 ペムブロリズマブにより臨床的寛解が得られたリンチ症候群の小腸癌腹膜播種症例

田巻 佐和子 自治医科大学附属さいたま医療センター 一般・消化器外科

P1-4 リンチ症候群が疑われた MSH6 VUS バリアント (p.Asp1213Val) を有する子宮体癌の 1 例

島村 智 久留米大学病院 外科学講座

P1-5 同時性多発大腸癌根治切除術後 follow-up 6 年目に多発肝・脾尾部腫瘍が出現した Lynch 症候群疑いの 1 例

鈴木 陽三 市立豊中病院 消化器外科

P1-6 がん遺伝子パネル検査を契機に新たに BRIP1 病的バリアントを認めた Lynch 症候群の 1 例

中野 麻恵 新潟大学医歯学総合病院 がんゲノム医療センター、
新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野

P1-7 子宮体癌・子宮内膜異型増殖症に対して MPA 療法を行うも奏功せず病勢進行した Lynch 症候群の 2 例

地阪 光代 慶應義塾大学病院 産婦人科

P1-8 直腸癌に対する術前化学療法としてのペムブロリズマブ投与により病理学的完全奏効が得られたリンチ症候群の 1 例

秋山 泰樹 産業医科大学 第 1 外科

P1-9 ニボルマブで CR が得られたリンチ症候群の進行大腸癌の一例

倉持 英和 東京女子医科大学 化学療法・緩和ケア科、
筑波胃腸病院 消化器外科

P1-10 小腸神経内分泌癌を含む同・異時性多発重複がんを合併したリンチ症候群が疑われる 1 例

鈴木 博也 福島県立医科大学 消化管外科学講座

P1-11 リンチ症候群の診断における RNA 解析の意義

井内 勝哉 埼玉県立がんセンター 腫瘍診断・予防科

P1-12 constitutionall MLH1 epimutation によるリンチ症候群の一例

小田 尚伸 済生会熊本病院 総合腫瘍科

P1-13 リンチ症候群が疑われた多発大腸腺腫を伴う高齢者大腸癌の 1 例

加洲 範明 愛媛大学大学院 消化管・腫瘍外科学講座

P1-14 腸重積発作を契機に診断された PMS2 遺伝子部分欠失を有するリンチ症候群の一例

尾崎 信曉 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 臨床遺伝診療科、
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 内分泌内科

1日目
会議棟 2F
会場 橋

1日目
会議棟 2F
会場 萩

1日目
会議棟 3F
会場 白樺

2日目
会議棟 2F
会場 橋

2日目
会議棟 2F
会場 萩

2日目
会議棟 3F
会場 白樺

1日目・2日目
会議棟 2F
会場 桜

ポスター 2

「HBOC」

- P2-1 乳癌術前検査にて BRCA1 遺伝子全欠損を認めた 1 例
青木 麻由 群馬県立がんセンター 乳腺科
- P2-2 BRCA1/2 病的バリアントを有する転移再発 TNBC 患者に対し、ICI に先行して olaparib 投与を行った 1 例
多久和 晴子 三菱京都病院 乳腺外科
- P2-3 乳房専門クリニックで経過観察中の乳癌術後患者における BRCA 遺伝学的検査の施行状況
稻垣 麻美 いながき乳腺クリニック
- P2-4 当院の卵巣がん患者における HBOC 診療の課題
野々下 晃子 佐世保市総合医療センター ゲノム医療センター、
佐世保市総合医療センター 産婦人科
- P2-5 妊娠を希望し術後内分泌療法を中断した遺伝性乳癌卵巣癌症候群（HBOC）乳癌 1 例の考察
高橋 三奈 国立病院機構 四国がんセンター 乳腺科
- P2-6 BRCA1/2 Double heterozygosity を有する若年性乳癌の 1 例
田口 加奈 愛媛大学医学部附属病院 乳腺センター
- P2-7 当院での BRCA1/2 病的バリアント陽性者の検討
青柳 智義 船橋市立医療センター
- P2-8 BRCA1/2 遺伝学的検査バリアント症例の長期フォローアップ
高原 祥子 公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院
ブレストセンター乳腺外科
- P2-9 当院乳癌患者における BRCA 遺伝学的検査の現状
井上 寛章 徳島大学大学院 胸部・内分泌・腫瘍外科
- P2-10 乳癌既往の遺伝性乳癌卵巣癌患者に対するリスク低減卵管卵巣切除術の意義と課題
濱田 佳伸 獨協医科大学埼玉医療センター 産科婦人科
- P2-11 未発症者におけるシングルサイト受検の有する課題
- 発端者と家系員に異なる病的バリアントを検出した一例 -
鈴木 みづほ 東海大学医学部付属病院 遺伝子診療科、
東海大学 医学部基盤診療学系 医療倫理学
- P2-12 当科で HRD 検査を施行した卵巣癌、卵管癌、腹膜癌症例の後方視的検討
前原 都 浜の町病院 産婦人科
- P2-13 生殖細胞系列の BRCA2 にフレームシフト変異を認めた膵腺房細胞癌の 1 例
母里 淑子 埼玉医科大学総合医療センター ゲノム診療科、
埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科
- P2-14 BRCA2 病的バリアントを有する乳腺 malignant phyllodes tumor の 1 例
曳野 肇 松江赤十字病院 乳腺外科
- P2-15 両側温存乳房内癌と卵巣癌を同時に発症した遺伝性乳癌卵巣癌の一例
佐藤 綾花 東京大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科学
- P2-16 遺伝性乳がん卵巣癌症候群の患者で、卵巣癌・腹膜癌を発症した患者について
中村 和人 群馬県立がんセンター 婦人科

- P2-17 **BRCA 変異のある前立腺癌に併発した急性骨髓性白血病**
森北 辰馬 済生会熊本病院 総合腫瘍科
- P2-18 **当院におけるリスク低減乳房切除症例の検討**
稻益 英子 長崎大学病院 腫瘍外科
- P2-19 **BRCA2 に病的バリアントを有する男性乳癌に対して CRRM を施行した 1 例**
森園 亜里紗 東京大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科学
- P2-20 **HBOC 症例に対する当院の臍臓サーベイランスについて**
久保 慎一郎 福山市民病院 乳腺甲状腺外科
- P2-21 **当院にて卵巣癌を契機に BRCA 遺伝学的検査を受検した症例の検討**
山下 宗一 群馬県立がんセンター 婦人科
- P2-22 **乳癌周術期に BRCA 遺伝学的検査を実施した HBOC 患者の卵巣サーベイランス状況について**
榎原 彩花 埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科
- P2-23 **当院におけるリスク低減卵管卵巣摘出術 (RRSO) の現状**
三浦 生子 長崎大学医学部 産婦人科
- P2-24 **腹膜癌治療後、検診 MG にて乳癌が疑われ、RRM にて乳癌の確定診断に至った HBOC の 1 例**
秋吉 清百合 国立病院機構九州がんセンター 乳腺科
- P2-25 **オラパリブ内服中にニューモシスチス肺炎を発症した BRCA2 病的バリアントを有する乳癌の一例**
西前 香寿 静岡済生会総合病院 外科
- P2-26 **BRCA 1 病的バリアント保持者卵巣癌術後の乳房サーベイランス中に乳癌の診断に至った 1 例**
牛尾 日優 昭和大学 医学部外科学講座乳腺外科部門
- P2-27 **当院での卵巣がん診療における HRD 検査と遺伝性腫瘍診療の取り組みについて**
林 信孝 神戸市立医療センター中央市民病院 産婦人科、
神戸市立医療センター中央市民病院 遺伝センター
- P2-28 **当院における MyChoice 診断システムと遺伝カウンセリングの現状について**
青木 宏 高崎総合医療センター 産婦人科
- P2-29 **当院における BRCA1/2 遺伝学的検査の実施状況と課題**
田辺 紋子 トヨタ記念病院 ゲノム医療科
- P2-30 **娘の BRCA 病的バリアント保持判明を契機に PARP 阻害薬の治療選択に至った 1 例**
加納 美春 牧田総合病院 乳腺外科、昭和大学病院 乳腺外科
- P2-31 **当院で実施した BRCA1/2 遺伝学的検査のバリアント報告**
濱野 裕太 和歌山県立医科大学附属病院 遺伝診療部
- P2-32 **CT ガイド下生検が myChoiceTM 診断システム結果に寄与した腹膜癌の 1 例**
渡邊 百恵 杏林大学 医学部産科婦人科
- P2-33 **当科における乳癌患者に対する BRCA 遺伝学的検査の現状と問題**
田上 貴之 産業医科大学 医学部 第 1 外科
- P2-34 **当院での乳癌症例における BRCA1/2 遺伝子検査施行例の検討**
菊池 雅之 静岡赤十字病院 外科

1日目
会議棟 2F
橋

1日目
会議棟 2F
萩

1日目
会議棟 3F
白樺

2日目
会議棟 2F
橋

2日目
会議棟 2F
萩

2日目
会議棟 3F
白樺

1日目・2日目
会議棟 2F
桜

- P2-35 前立腺癌患者におけるコンパニオン診断目的での BRCA1/2 遺伝学的検査と
遺伝カウンセリングの経験
佐々木 典子 松波総合病院 がんセンター 遺伝カウンセリング室
- P2-36 両側乳癌からみた遺伝性乳癌卵巣癌症候群の検討
井上 慎吾 JCHO 山梨病院 乳腺センター

ホスター 3

「がんゲノム医療」

- P3-1 乳癌患者における DDR 遺伝子変異と腫瘍遺伝子変異量 TMB の関係
溝口 公久 九州大学大学院 臨床・腫瘍外科
- P3-2 がん遺伝子パネル検査における二次的所見が遺伝カウンセリングにつながる要因
日比野 ゆかり 社会医療法人厚生会中部国際医療センター 患者支援センター
- P3-3 包括的ゲノムプロファイリングが臨床転帰に与える影響についての解析
國政 啓 大阪国際がんセンター 遺伝子診療部、
大阪国際がんセンター 呼吸器内科
- P3-4 転移性去勢抵抗性前立腺癌における分子標的薬の治療効果と遺伝性腫瘍診
療の実態
菊地 茉莉 杏林大学医学部付属病院 臨床検査部、
杏林大学医学部付属病院 遺伝子診療センター
- P3-5 包括的がんゲノムプロファイリング検査を契機に診断された遺伝性褐色細
胞腫・パラガンギリオーマの 2 例
加藤 美乃 岡山大学病院 臨床遺伝子診療科
- P3-6 当科での乳癌への包括的ゲノムプロファイリング検査とその二次的所見
井上 譲 産業医科大学 医学部 第 1 外科
- P3-7 当院における包括的がんゲノムプロファイリング検査の二次的所見に関する
診療状況
山内 智香子 滋賀県立総合病院 放射線治療科、
滋賀県立総合病院 遺伝子診療センター
- P3-8 がんゲノムプロファイリング検査の二次的所見から判明した遺伝性腫瘍へ
の対応
– PGPV への遺伝カウンセリングと遺伝学的検査の意思決定を通じて –
好井 理世 堺市立総合医療センター
- P3-9 がんゲノムプロファイリング検査を実施した進行再発乳癌の検討
山村 順 堺市立総合医療センター 乳腺外科、
堺市立総合医療センター がんゲノムセンター
- P3-10 がん遺伝子パネル検査にて BRAF 遺伝子変異が同定された進行再発胆道癌に
対して、BRAF 阻害剤 +MEK 阻害剤併用療法を施行した一例
高橋 秀和 船橋市立医療センター 腫瘍内科
- P3-11 当院におけるがん遺伝子パネル検査で 2 次的所見が判明した症例に対する
遺伝カウンセリング含めたフォローの現状
松永 龍也 横浜労災病院 産婦人科
- P3-12 KIT 変異陽性 GIST を発症した SDHB の生殖細胞系列変異を有する 1 例
市田 晃佑 自治医科大学附属さいたま医療センター 一般・消化器外科

P3-13	当院でのがん遺伝子パネル二次的所見の遡及調査	(会議棟2F 桜)
	大塚 千代美 市立豊中病院 がん診療部	
P3-14	多重癌を合併する濃厚な胃癌の家族歴をもった血液による全エクソーム解析	(会議棟2F 桜)
	大田 隆代 和泉市立総合医療センター 乳腺内科、 和泉市立総合医療センター がん遺伝子診療部門	
P3-15	分子モデリングを使用した MLH1 バリアントの病原性予測	(会議棟2F 桜)
	土山 美玲 近畿大学大学院 総合理工学研究科	
P3-16	当院の婦人科がんにおけるがん遺伝子パネル検査 (FoundationOne® CDx FoundationLiquid®) の治療に関する検討	(会議棟2F 萩)
	高野 みづき 武藏野赤十字病院 産婦人科	
P3-17	新潟県における包括的がんゲノムプロファイリング検査の二次的所見の開示と対応	(会議棟2F 萩)
	栗山 洋子 新潟大学医歯学総合病院 遺伝医療センター、 新潟大学医歯学総合病院 がんゲノム医療センター	
P3-18	当施設における泌尿器科領域のがん遺伝子パネル検査の現状について	(会議棟3F 白樺)
	浦崎 哲也 がん研究会有明病院 総合腫瘍科、がん研究会有明病院 泌尿器科、がん研究会有明病院 ゲノム診療部	
P3-19	がん遺伝子パネル検査の二次的所見について組織と血液検体における比較検討	(会議棟3F 白樺)
	藤原 拓海 三重大学医学部附属病院 ゲノム医療部、 三重大学医学部附属病院 呼吸器内科	
ポスター 4		
「MGPT・その他検査」		
P4-1	MGPT で CDH1 の VUS が検出された同時性多発乳癌（乳管癌）の1例	(会議棟2F 萩)
	結縁 幸子 神鋼記念病院 がんゲノム診療科、神鋼記念病院 乳腺科	
P4-2	MGPT（多遺伝子パネル検査）を選択されたクライエントに関する当院での検討	(会議棟2F 萩)
	小野 寿子 京都第二赤十字病院 腫瘍内科	
P4-3	当院における multi gene panel test (MGPT) の現状と課題	(会議棟2F 萩)
	氏原 悠介 高知大学医学部附属病院 産科婦人科	
P4-4	RNA スプライシングに影響を与える病的バリアントの RNA-sequencing による検討：家族性大腸ポリポーシスおよび網膜芽細胞腫症例について	(会議棟3F 白樺)
	後藤 政広 国立がん研究センター研究所 臨床ゲノム解析部門	
P4-5	マイクロサテライト不安定性検査の検査数推移と検査目的の内訳、地域差の検討	(会議棟3F 白樺)
	岩破 將博 京都府立医科大学附属病院 がんゲノム医療センター、 京都府立医科大学附属病院 遺伝子診療部 遺伝相談室、 京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科	
P4-6	BRCA1/2 遺伝子検査の全国的な普及状況と地域差の検討	(会議棟2F 桜)
	岩破 將博 京都府立医科大学附属病院 がんゲノム医療センター、 京都府立医科大学附属病院 遺伝子診療部 遺伝相談室、 京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科	

- P4-7 がんマルチジーンパネル検査にて Li-Fraumeni 症候群 (LFS) と診断した若年性乳がんの 1 例
常泉 道子 静岡県立総合病院 乳腺外科、静岡県立総合病院 遺伝診療科
- P4-8 年齢と家族歴から遺伝性腫瘍を疑いマルチジーンパネル検査を実施するも病的バリエントを認めなかつた乳癌の 1 例
 笹原 麻子 東京大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科学

ポスター 5

「消化管ポリポーラス」

- P5-1 NSAIDs が奏効している家族性大腸腺腫症術後腹腔内デスマイドの 1 例
亀山 仁史 新潟市民病院 消化器外科
- P5-2 多発十二指腸腺腫に対して脾温存十二指腸全摘術を施行した家族性大腸腺腫症の 2 例
 安藤 恭久 香川大学 消化器外科
- P5-3 家族性大腸腺腫症術後の腸間膜デスマイドに対して集学的治療を行い長期生存が得られた一例
 深瀬 正彦 山形県立中央病院 外科
- P5-4 Peutz-Jeghers 症候群 (PJS) 家系で若年乳癌発症した女性の遺伝学的検査について
 近藤 碧 国立病院機構 四国がんセンター 乳腺外科

ポスター 6

「遺伝カウンセリング」

- P6-1 家族性大腸腺腫症を背景とする進行胃癌患者へのがん遺伝子パネル検査実施を契機に他府県在住の血縁者に遺伝カウンセリングを行い受診につながった一例
 高津 美月 慈泉会相澤病院 遺伝子診療科
- P6-2 ヒルシュスブルング病を合併した多発性内分泌腫瘍 2 型家系における遺伝カウンセリング
 水谷 信介 京都府立医科大学附属病院 遺伝子診療部、
 京都府立医科大学附属病院 血液内科
- P6-3 生殖細胞系列バリエント保持者の血縁者における遺伝学的検査の検討
 山村 順 堺市立総合医療センター 乳腺外科、
 堺市立総合医療センター がんゲノムセンター
- P6-4 BRCA 遺伝学的検査受検の意思決定に関する要因
 田野島 美城 横浜市立大学附属市民総合医療センター 遺伝子診療科
- P6-5 きょうだいで遺伝学的検査の結果判定が分かれた際の陰性者への継続支援の必要性
 深野 智華 岡山大学病院 臨床遺伝子診療科、
 岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床遺伝子医療学
- P6-6 乳癌を合併した神経線維腫症 1 型の 3 家系
 二川 摩周 岡山大学病院 臨床遺伝子診療科
- P6-7 FAP 診療における QOL 变化に関する研究
 佐伯 智子 株式会社ファルコバイオシステムズバイオメディカル事業部

- P6-8 遺伝性乳癌卵巣癌症候群（HBOC）家系における血縁者への情報提供のあり方について考える
田代 真理 高知大学医学部附属病院 臨床遺伝診療部
- P6-9 Lynch 症候群が疑われる進行大腸癌患者における術前化学療法と遺伝外来の実際
重安 邦俊 岡山大学 消化器外科
- P6-10 HBOC 患者の妊娠性における意思決定支援に苦慮した1例
下川 亜矢 独立行政法人国立病院機構小倉医療センター 看護部
- P6-11 泌尿器がん領域における遺伝カウンセリングの現状
大川 瑞穂 東邦大学医療センター大森病院 泌尿器科
- P6-12 当院での遺伝性乳癌卵巣癌（HBOC）に対する遺伝カウンセリングの現状
伊藤 郁朗 NHO 高崎総合医療センター
- P6-13 15年間大腸内視鏡検査を継続していたが進行大腸がんを発症した家族性腸腺腫症の1例
小池 万里子 近畿大学大学院 総合理工学研究科理物理学専攻遺伝カウンセラー養成課程、市立豊中病院 看護部
- P6-14 カスケード遺伝学的検査における、心理的・社会的懸念点を検討した多発性内分泌腫瘍症2型（MEN2）の1例
高曾 裕壮 近畿大学大学院 総合理工学研究科理物理学専攻遺伝カウンセラー養成課程
- P6-15 臨床的に多発性内分泌腫瘍症1型の診断を受けていた患者への遺伝カウンセリングと遺伝学的検査実施の症例報告—VUSの結果返却とその対応
小原 令子 国保直営総合病院 君津中央病院 遺伝カウンセリング室
- P6-16 多発性内分泌腫瘍症1型合併妊娠の1例—遺伝カウンセリングの立場から—
伊藤 翼 防衛医科大学校 産科婦人科講座
- P6-17 3姉妹に若年乳癌を発症し TP53 に意義不明バリアントを検出した1家系
井上 田鶴子 大阪国際がんセンター 遺伝子診療部
- P6-18 Birt-Hogg-Dubé 症候群における呼吸器科と遺伝診療科との連携ができた1例
小澄 宏美 近畿大学大学院 総合理工学研究科理物理学専攻 遺伝カウンセラー養成課程
- P6-19 発端者のがんプロファイリング検査二次的所見から Lynch 症候群の確定と血縁者診断に繋がった症例
中村 朱美 近畿大学大学院 総合理工学研究科理物理学専攻遺伝カウンセラー養成課程
- P6-20 Foundation One® CDx の実施後に生殖細胞系列でも BAP1 病的バリアントが認められた悪性黒色腫の1例
大澤 春萌 浜松医科大学医学部附属病院 遺伝子診療部
- P6-21 リンチ症候群に対する遺伝カウンセリング後の遺伝学的検査
岩田 可奈恵 船橋市立医療センター 薬剤局
- P6-22 がんゲノムプロファイリング検査で、Lynch 症候群疑いとなった子宮体部癌肉腫症例の遺伝カウンセリング
丹羽 由衣 奈良県総合医療センター 遺伝カウンセリング室
- P6-23 遺伝性乳がん卵巣がん症候群と診断された超高齢姉妹への関わり
竹下 美保 松江市立病院 ゲノム診療部

1日目 第1会場
(会議棟2F 橋)

1日目 第2会場
(会議棟2F 萩)

1日目 第3会場
(会議棟3F 白樺)

2日目 第1会場
(会議棟2F 橋)

2日目 第2会場
(会議棟2F 萩)

2日目 第3会場
(会議棟3F 白樺)

1日目・2日目ポスター会場
(会議棟2F 桜)

ポスター 7

「診療体制・チーム医療」

- P7-1 女性における基底細胞母斑症候群に対する治療及びサーベイランスの経験と他職種連携についての考察
松本 佳也 市立岸和田市民病院 産婦人科、市立岸和田市民病院 ゲノム診療室
- P7-2 当院における MSI 検査と Lynch 症候群スクリーニングのための体制整備について
岡田 佳也 多根総合病院 腫瘍内科、多根総合病院 がん薬物療法チーム
- P7-3 いわゆる二次的所見等を伝える際の精神的負担軽減への SHARE プロトコールを応用したコミュニケーションスキルトレーニング教育プログラムの展開と考察
鈴木 修平 山形大学医学部附属病院 腫瘍内科、山形大学医学部附属病院 ゲノム管理室
- P7-4 診療科連携により HBOC スクリーニング～乳癌術前 BRCA 検査を漏れなくスピーディかつ丁寧に
安田 有理 石巻赤十字病院 遺伝診療課
- P7-5 一般病院において遺伝学的検査を受検したがん未発症者の報告と今後の課題
櫻井 史子 独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター
- P7-6 当院における多職種での遺伝性腫瘍患者のフォローアップ体制構築について
其田 学士 多根総合病院 薬剤部、多根総合病院 がん薬物療法チーム
- P7-7 これまでの HBOC 診療のまとめ
梶谷 桂子 JA 広島総合病院 乳腺外科、JA 広島総合病院 遺伝子診療部
- P7-8 当院のがんゲノム医療において継続的な遺伝専門職の関わりからみえてきたこと
京井 奈美 東京都立墨東病院 遺伝子診療科
- P7-9 治験参加を契機に HBOC と診断された患者への CRC としての関わり
永井 千絵 独立行政法人 国立病院機構四国がんセンター 臨床試験支援室
- P7-10 本邦における遺伝性腫瘍当事者に対する長期的な心理・社会的支援に関する文献検討
荒木 もも子 島根大学医学部附属病院 臨床遺伝診療部、
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床遺伝子医療学
- P7-11 地域中核病院における HBOC 診療の変遷と展開を振り返る
佐治 晴哉 藤沢市民病院 ゲノムセンター、神奈川県立がんセンター 婦人科
- P7-12 ケア・ミックス病院における遺伝外来の現状と課題
鶴田 華林 聖隸横浜病院 看護部
- P7-13 当院での卵巣癌症例における BRCA1/2 遺伝子検査施行症例の検討
村元 勤 長野市民病院 婦人科
- P7-14 遺伝カウンセラー外来の設置～認定遺伝カウンセラー到達目標に沿った臨床実践を意識して～
赤間 孝典 栃木県立がんセンター 臨床遺伝科、栃木県立がんセンター ゲノムセンター
- P7-15 地域の総合病院における BRCA 遺伝学的検査の実施状況と HBOC 診療体制の現状と課題について
松本 仁美 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 看護部

- P7-16 **当院における BRCA1/2 遺伝子検査と陽性者のカウンセリングの現状**
岡田 真由美 豊橋市民病院 ゲノム診療センター、豊橋市民病院 産婦人科
(会議棟2F 桜)
- P7-17 **BRCA1/2 遺伝学的検査を検討する乳がん患者の理解のサポートを目的としたマンガ冊子ツールの開発**
平岡 弓枝 国立がん研究センター東病院 遺伝子診療部門
(会議棟2F 桜)
- P7-18 **当院における遺伝性腫瘍症候群の診断を受けた方の遺伝情報の取り扱いに関する現状調査**
鈴木 綾子 千葉県がんセンター 遺伝子診断部
(会議棟2F 桜)
- P7-19 **遺伝性乳がん卵巣がん症候群と診断された乳がん罹患患者のリスク低減卵管卵巣摘出術後の意思決定の様相**
今井 芳枝 徳島大学大学院 医歯薬学研究部
(会議棟2F 萩)
- P7-20 **BRCA 遺伝学的検査が乳癌患者の術式選択に与える影響についての実態調査**
岡部 みどり 埼玉医科大学国際医療センター 看護部
(会議棟2F 萩)
- P7-21 **遺伝性乳癌卵巣癌と診断された乳がん患者の挙児希望と妊娠性温存の実態**
小島 真奈美 埼玉医科大学国際医療センター 看護部
(会議棟3F 白樺)
- P7-22 **BRCA 陽性乳癌患者のより円滑な拾い上げを目指して**
荻澤 佳奈 大阪公立大学大学院 医学研究科 乳腺外科学
(会議棟3F 白樺)

ポスター 8

「サーベイランス」

- P8-1 **遺伝性乳癌卵巣癌症候群とリンチ症候群における膵癌家族歴と膵サーベイランスの実態**
井上 大 東京都立多摩総合医療センター 消化器内科、
東京都立多摩総合医療センター ゲノム診療科
(会議棟2F 桜)
- P8-2 **HBOC 血縁者診断とサーベイランスの課題**
森 瞳美 福岡赤十字病院 外科
(会議棟2F 萩)
- P8-3 **当院ドックにおける遺伝性腫瘍のサーベイランスの取り組みと課題**
有田 美和 筑波大学附属病院 遺伝診療部、つくば予防医学研究センター
(会議棟2F 萩)
- P8-4 **A 病院で遺伝性腫瘍サーベラントを行うための準備と教育課題**
川野 尚美 社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 集学的治療室
(会議棟2F 萩)

ポスター 9

「遺伝性腫瘍 その他」

- P9-1 **遺伝性の非髓様癌甲状腺腫瘍の発見契機に関する検討**
武内 大 名古屋大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科
(会議棟3F 白樺)
- P9-2 **遺伝性パラガングリオーマ・褐色細胞腫疑いおよびパネル検査で検出された SDHx 病的バリエント陽性症例**
張 萌琳 国立がん研究センター 中央病院 遺伝子診療部門
(会議棟2F 桜)
- P9-3 **特徴的な病理所見により診断に至った Birt – Hogg – Dube 症候群の孤発例**
大田 浩司 福井県立病院 遺伝診療科
(会議棟2F 桜)
- P9-4 **骨盤内びまん性平滑筋腫症を発症した Alport 症候群の一例**
星野 香 産業医科大学 産婦人科
(会議棟2F 桜)

- P9-5 類上皮型腎血管筋脂肪腫を併発した結節性硬化症の1例
鈴木 興秀 埼玉医科大学総合医療センター ゲノム診療科、
埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科
- P9-6 遺伝性平滑筋腫症腎細胞癌の一例
水内 祐介 九州大学 臨床・腫瘍外科、九州大学病院 臨床遺伝医療部
- P9-7 未発症 MEM1 病的バリアント保持者に急速進行性気管支肺神経内分泌腫瘍
を認めた一例
山崎 雅則 信州大学 医学部 内科学 糖尿病・内分泌代謝内科
- P9-8 生殖細胞系列に RAD51D 病的バリアント (c.270_271dup) を有する2家系
石原 恵依子 静岡県立静岡がんセンター 遺伝カウンセリング室
- P9-9 StageIV の乳癌を合併した神經線維腫症I型の1例
西田 真衣子 京都第二赤十字病院 乳腺外科
- P9-10 Mosaic genome-wide paternal uniparental disomy の一例
古部 真貴子 大阪国際がんセンター 肝胆膵内科
- P9-11 乳癌術後放射線照射の適応を決定するために生殖細胞系列 RB1 遺伝子検査
を行った乳癌の一例
原 恵梨 大阪大学大学院医学系研究科 乳腺内分泌外科学
- P9-12 十二指腸消化管間質腫瘍を発症した神經線維症 1 型の 1 症例
村松 真実 上尾中央総合病院
- P9-13 内視鏡所見、家族歴から疑った遺伝性びまん性胃癌の症例
塚本 哲平 産業医科大学病院 第1外科
- P9-14 Hyperparathyroidism-jaw tumor(HPT-JT) 症候群の管理に関する考察
奥山 亜由美 昭和大学横浜市北部病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター、
昭和大学横浜市北部病院 産婦人科
- P9-15 CDH1 遺伝学的検査を行った 11 家系の検討
小島 梨紗 浜松医科大学附属病院 遺伝子診療部